

# 平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業支援課  
 担当名：先端産業担当  
 内線：3737

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
B14	ナノカーボンプロジェクト推進事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	次世代産業支援費
事業期間	平成27年度～平成30年度	根拠法令	なし				戦略項目	07 世界水準の中小企業
							分野施策	030102 新たな成長を導く次世代ビジネスの振興
<p>1 事業の概要</p> <p>今後様々な応用製品が期待されるナノカーボン分野の研究開発に取り組み、実用化から製品化に結びつけることで、県内に新たな成長産業を創造・育成する。</p> <p>(1) ナノカーボン実用化開発事業 13,138千円 補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減等</p> <p>(2) 産学連携研究開発プロジェクト事業 1,011千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p> <p>(3) 新素材評価解析技術開発事業 715千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p> <p>(4) ナノカーボン部会運営事業 648千円 事務経費の節減により生じた執行残の減</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア ナノカーボン実用化開発事業 126,400千円</p> <p>(ア) アドバイザーの設置 ナノカーボン分野に参入しようとする企業への技術相談や助言などを行う。</p> <p>(イ) 研究開発の補助 企業が主体となって行う研究開発に対し、費用の一部を助成する。</p> <p>a ナノカーボン新素材開発補助(定額) 500千円×30件</p> <p>b ナノカーボン新技術・製品化開発補助(定額) 20,000千円×5件</p> <p>(ウ) 技術交流会の開催 講演会や交流会を開催し、企業・大学・支援機関等による情報交換やネットワーク作りを行う。</p> <p>イ 産学連携研究開発プロジェクト事業 91,427千円 信州大学などと連携した産学官の研究開発に対し、費用の一部を助成する。 30,000千円×3件</p> <p>ウ 新素材評価解析技術開発事業 11,331千円 企業が開発した素材・製品の試作品などの評価解析技術を、産業技術総合センターにて開発する。</p> <p>エ ナノカーボン部会運営事業 1,996千円 ナノカーボンプロジェクトの推進方針等を評価・検証する。</p> <p>(2) 事業計画 平成26年度 ナノカーボンプロジェクト始動、新素材開発の支援 平成27年度 実用化開発や製品化開発の支援</p> <p>(3) 事業効果 ナノカーボン分野の推進により、県内への産業集積につなげる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 産業技術総合研究所、NEDO、信州大学、(公財)埼玉県産業振興公社</p> <p>(5) 補正予算の概要</p> <p>(1) ナノカーボン実用化開発事業：補助金交付額が当初予算額を下回ることによる減額及び事務経費の節減により生じた執行残の減額</p> <p>(2) 産学連携研究開発プロジェクト事業：事務経費の節減により生じた執行残の減額</p> <p>(3) 新素材評価解析技術開発事業：事務経費の節減により生じた執行残の減額</p> <p>(4) ナノカーボン部会運営事業：事務経費の節減により生じた執行残の減額</p>				
<p>2 事業主体及び負担区分 (県10/10)</p>								
<p>3 地方財政措置の状況 なし</p>								
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円</p>								
				財 源 内 訳				
予算額		繰入金						一般財源
決定額	15,512	15,512						補正後の 予算額
現計額	231,154	231,154						215,642